

総務企画課業務概要

総務企画課は、庶務、医務、薬務、献血及び薬物乱用防止対策に関する業務のほか、地域保健医療計画の作成・推進、情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉の連携促進、人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務を実施している。

1. 歳入・歳出決算

(1) 歳入

平成24年度の歳入総額は18,606,378円で、その内訳は一般会計第6款分担金及び負担金7,113,281円、第7款使用料及び手数料8,331,040円、第13款諸収入3,075,157円、特別会計母子寡婦福祉資金86,900円である。なお、負担金236,857円が不納欠損額になった。

表1-(1) 歳入決算書

(単位：円)

科 目	調定済額	収入済額	収入未済額
平成22年度	30,838,585	20,636,229	10,175,426
平成23年度	38,179,686	28,182,722	9,942,048
平成24年度	27,639,093	18,606,378	8,795,858
[一般会計]	26,554,993	18,519,478	7,798,658
6款 分担金及び負担金	7,761,915	7,113,281	411,777
1項 負担金	7,761,915	7,113,281	411,777
3目 衛生費負担金	7,761,915	7,113,281	411,777
1節 公衆衛生総務費負担金	7,761,915	7,113,281	411,777
7款 使用料及び手数料	8,331,040	8,331,040	0
1項 使用料	5,500	5,500	0
1目 総務使用料	5,500	5,500	0
1節 土地使用料	5,500	5,500	0
2項 手数料	8,325,540	8,325,540	0
3目 衛生手数料	6,968,640	6,968,640	0
1節 寄生虫検査手数料	1,440	1,440	0
3節 細菌検査手数料	6,967,200	6,967,200	0
8目 証紙収入	1,356,900	1,356,900	0
1節 証紙収入	1,356,900	1,356,900	0
13款 諸収入	10,462,038	3,075,157	7,386,881
7項 雑入	10,462,038	3,075,157	7,386,881
1目 雑入	10,462,038	3,075,157	7,386,881
6節 生活保護費弁償金	8,862,433	2,991,383	5,871,050
13節 雑入(一般・特定財源)	1,599,605	83,774	1,515,831
[特別会計]			
2款 母子寡婦福祉資金	1,084,100	86,900	997,200

(2) 歳 出

平成 24 年度の歳出総額は 451,120,819 円で、その内訳は一般会計第 3 款民生費 315,184,384 円、第 4 款衛生費 145,936,435 円、特別会計第 1 款母子寡婦福祉資金貸付費 40,000 円である。

表 1 - (2) 歳出決算書

(単位：円)

科 目	予算令達額	支 出 額	残 額
平成 22 年 度	397,888,096	397,888,096	0
平成 23 年 度	442,761,092	442,761,092	0
平成 24 年 度	451,120,819	451,120,819	0
[一般会計]	451,120,819	451,120,819	0
3 款 民 生 費	315,184,384	315,184,384	0
1 項 社会福祉費	97,979,001	97,979,001	0
1 目 社会福祉総務費	60,137,298	60,137,298	0
2 目 障害者福祉費	36,644,263	36,644,263	0
3 目 老人福祉費	1,107,440	1,107,440	0
4 目 遺家族等援護費	90,000	90,000	0
2 項 児童福祉費	427,520	427,520	0
3 目 母子福祉費	427,520	427,520	0
3 項 生活保護費	206,777,863	206,777,863	0
1 目 生活保護総務費	4,939,334	4,939,334	0
2 目 扶助費	201,838,529	201,838,529	0
4 款 衛 生 費	145,936,435	145,936,435	0
1 項 公衆衛生費	120,553,863	120,553,863	0
1 目 公衆衛生総務費	88,006,902	88,006,902	0
2 目 結核対策費	984,170	984,170	0
3 目 予 防 費	6,208,600	6,208,600	0
4 目 精神保健福祉費	1,854,831	1,854,831	0
5 目 成人病対策費	23,499,360	23,499,360	0
2 項 環境衛生費	4,823,739	4,823,739	0
1 目 食品衛生指導費	4,371,531	4,371,531	0
2 目 環境衛生指導費	452,208	452,208	0
3 項 保 健 所 費	19,372,451	19,372,451	0
1 目 保健所費	19,372,451	19,372,451	0
4 項 医 薬 費	1,186,382	1,186,382	0
1 目 医薬総務費	309,770	309,770	0
2 目 医務費	152,768	152,768	0
3 目 栄養指導費	463,580	463,580	0
4 目 保健師等指導管理費	50,000	50,000	0
5 目 薬 務 費	210,264	210,264	0
[特別会計]			
1 款 母子寡婦福祉資金貸付費	40,000	40,000	0

2. 医 務 関 係

(1) 医務関係施設の現況

管内の医療機関数は、平成24年度末現在、病院27施設(6,703床)、一般有床診療所29施設(352床)、一般無床診療所362施設、歯科診療所345施設で、合計763施設(7,055床)である。

表2-1) 医療関係施設数・病床数

平成25年3月31日現在

		施 設 数														病 床 数									
		病 院				一般 診療所		歯科 診療所		助産所		施 術 所				歯 科 技 工 所	病 院						診 療 所		
		計	総 合 計	地 域 医 療 支 援	一 般	精 神	有 床	無 床	有 床	無 床	有 床	無 床	ジ ェ ン ・ マ ス サ 庄	は り	き ゆう		柔 道 整 復	計	一 般	療 養	結 核	精 神	感 染 症	一 般	療 養
																22年									
管	22年	26	-	1	22	3	31	363	-	349	-	11	252	259	253	178	77	6,630	3,835	1,268	-	1,520	7	329	42
	23年	26	-	1	22	3	31	359	-	344	-	12	252	265	261	182	75	6,633	3,838	1,268	-	1,520	7	348	24
	24年	27	-	1	23	3	29	362	-	345	1	11	257	270	263	193	74	6,703	3,908	1,268	-	1,520	7	328	24
成	22年	4	-	1	2	1	7	86	-	68	-	4	75	54	53	27	14	2,214	842	360	-	1,005	7	73	18
	23年	4	-	1	2	1	7	84	-	69	-	4	74	58	56	27	14	2,214	842	360	-	1,005	7	91	18
	24年	4	-	1	2	1	7	80	-	69	-	4	73	59	57	28	12	2,214	842	360	-	1,005	7	91	18
佐	22年	6	-	-	6	-	11	99	-	92	-	4	74	73	72	49	22	1,212	1,076	136	-	-	-	114	-
	23年	6	-	-	6	-	11	101	-	89	-	5	71	71	70	50	21	1,212	1,076	136	-	-	-	114	-
	24年	6	-	-	6	-	11	100	-	89	-	5	72	73	72	55	19	1,212	1,076	136	-	-	-	114	-
四	22年	5	-	-	5	-	4	45	-	42	-	1	28	36	36	24	11	943	802	141	-	-	-	46	6
	23年	5	-	-	5	-	4	44	-	43	-	1	29	36	39	24	11	943	802	141	-	-	-	52	6
	24年	5	-	-	5	-	4	47	-	43	-	1	30	36	36	26	12	973	832	141	-	-	-	52	6
八	22年	4	-	-	3	1	1	27	-	30	-	1	16	22	22	16	7	521	162	179	-	180	-	13	-
	23年	4	-	-	3	1	1	27	-	32	-	1	16	23	23	15	6	524	165	179	-	180	-	13	-
	24年	4	-	-	3	1	-	28	-	32	-	1	17	22	22	17	7	524	165	179	-	180	-	-	-
印	22年	2	-	-	1	1	2	45	-	32	-	-	11	21	20	18	7	935	600	-	-	335	-	9	18
	23年	2	-	-	1	1	2	45	-	34	-	-	11	21	20	20	7	935	600	-	-	335	-	28	-
	24年	3	-	-	2	1	2	47	-	36	-	-	11	21	20	20	8	1016	681	-	-	335	-	28	-
白	22年	2	-	-	2	-	2	20	-	27	-	-	12	18	17	15	5	353	212	141	-	-	-	28	-
	23年	2	-	-	2	-	2	21	-	28	-	-	13	19	18	14	4	353	212	141	-	-	-	28	-
	24年	2	-	-	2	-	2	22	-	27	-	-	12	19	18	15	6	353	212	141	-	-	-	28	-
富	22年	2	-	-	2	-	3	21	-	24	-	-	23	20	19	16	7	384	73	311	-	-	-	39	-
	23年	2	-	-	2	-	3	20	-	25	-	-	24	21	20	18	8	384	73	311	-	-	-	39	-
	24年	2	-	-	2	-	3	20	-	25	-	-	26	22	21	18	5	384	73	311	-	-	-	39	-
酒	22年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	9	7	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
	23年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	9	7	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
	24年	-	-	-	-	-	-	10	-	14	-	-	9	7	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栄	22年	1	-	-	1	-	-	8	-	11	-	1	4	8	7	7	2	68	68	-	-	-	-	-	-
	23年	1	-	-	1	-	-	8	-	10	-	1	5	9	8	8	2	68	68	-	-	-	-	-	-
	24年	1	-	-	1	-	-	8	10	1	-	5	11	10	11	2	68	68	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 施術所数は、業務の種類ごとに計上している。 2. 病床数は、使用許可済数を計上している。
3. 療養型病床数群の病床数は、内数で計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表2-(2)-ア 管内における医療従事者の状況

保健医療圏名	医師人口 (10万対)	歯科医師人口 (10万対)	薬剤師人口 (10万対)	保健師人口 (10万対)	助産師人口 (10万対)	看護師人口 (10万対)	准看護師人口 (10万対)	
平成18年度	管内	1,002 (150.7)	384 (57.8)	1,111 (169.6)	186 (28.0)	104 (15.6)	3,103 (466.8)	1,236 (185.9)
	千葉県	9,662 (159.1)	4,695 (77.3)	11,190 (184.2)	1,606 (31.5)	1,007 (20.2)	26,656 (438.9)	11,894 (195.8)
	全国	277,927 (217.5)	97,198 (76.1)	252,533 (197.6)	40,191 (31.5)	25,775 (20.2)	811,972 (635.5)	382,149 (299.1)
平成20年度	管内	993 (142.0)	397 (56.8)	1,206 (172.4)	204 (29.2)	83 (11.9)	3,345 (478.3)	1,188 (169.9)
	千葉県	10,228 (166.2)	4,930 (80.1)	12,227 (198.7)	1,743 (28.3)	992 (16.1)	29,373 (477.3)	11,740 (190.8)
	全国	286,699 (224.5)	99,426 (77.9)	267,751 (209.7)	43,446 (34.0)	27,789 (21.8)	877,182 (687.0)	375,042 (293.7)
平成22年度	管内	1,101 (156.3)	431 (61.2)	1,248 (177.2)	207 (29.4)	110 (15.6)	3,843 (545)	1,216 (172.5)
	千葉県	10,584 (170.3)	4,951 (79.6)	12,254 (197.1)	1,820 (29.3)	1,121 (18)	32,552 (523.7)	11,634 (187.2)
	全国	295,049 (230.4)	101,576 (79.3)	276,517 (215.9)	45,028 (35.2)	29,672 (23.2)	952,723 (744.0)	368,148 (287.5)

(出典) 医師・歯科医師・薬剤師数(総数を使用)

国、県値：医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)

保健師、助産師、看護師・准看護師数(就業者総数を使用)

国、県値：衛生行政報告例(厚生労働省)

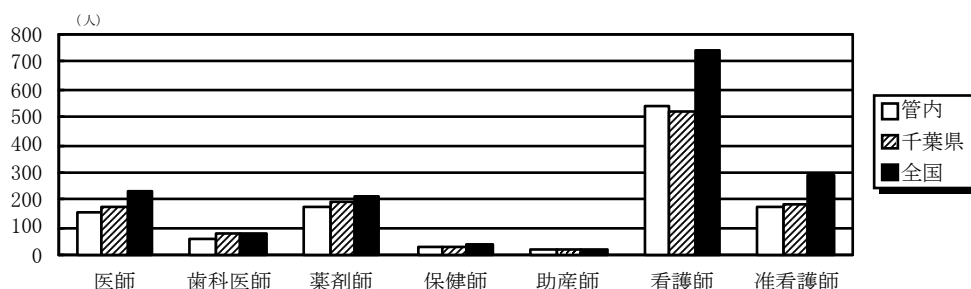
(人口) 平成18年度：総務省統計局 平成18年10月1日現在推計人口 管内人口は千葉県毎月常住人口 平成18年10月1日)
 平成20年度：総務省統計局 平成20年10月1日現在推計人口 管内人口は千葉県毎月常住人口 平成20年10月1日)
 平成22年度：平成22年国勢調査人口等基本集計

表2-(2)-イ 市町村別医療従事者数

(平成22年12月31日現在)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
成田市	279	89	304	42	37	1,026	376
佐倉市	337	122	391	40	41	1,131	207
四街道市	110	59	146	27	2	483	139
八街市	50	32	84	18	2	150	149
印西市	229	42	140	31	20	693	106
白井市	42	39	78	22	3	197	103
富里市	32	24	63	11	3	100	100
酒々井町	9	10	22	9	0	23	12
栄町	13	14	20	7	2	40	24
計	1,101	431	1,248	207	110	3,843	1,216

図1 医療従事者数比較（対人口10万人）（平成22年12月31日現在）



(3) 医療監視

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的でかつ適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的に計画的に実施している。

平成24年度は病院26ヶ所、延べ件数28件、一般診療所6ヶ所6件の立ち入り検査を実施した。病院については、全施設を対象に、医療、薬務、看護、栄養、エックス線関係等の職員でチームを編成し、検査を実施した。

病院について主な不適合事項は、医療従事者の不足、医薬品の安全使用不備、医療用ガスの管理などであった。

(4) 各種免許の取扱い状況

平成24年度医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師等医療関係者の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は1,079件であった。

表2-4) 各種免許取扱い件数の推移

免許種類	取扱件数	件数		
		平成22年度	平成23年度	平成24年度
医師		44	44	33
歯科医師		17	14	5
薬剤師		51	29	98
保健師		91	80	80
助産師		10	16	20
看護師		384	410	372
理学療法士		61	39	90
作業療法士		25	19	28
臨床検査技師		28	23	26
診療放射線技師		15	13	22
衛生検査技師		45	2	2
視能訓練士		5	3	6
歯科技工士		4	11	12
管理栄養士		58	58	77
准看護師		62	69	46
栄養士		133	132	113
登録販売者		121	66	49
総数		1154	1028	1079

3. 薬務関係

(1) 薬事関係施設の現状

管内の薬局、医薬品販売業、医療機器等販売・賃貸業、毒物劇物販売業等の施設総数は24年度末現在2,091施設で、業態別、年度別施設数の推移は、表3-(1)のとおりである。

平成24年度に新たに許可・届出を受けたものは142施設、廃止したものは、61施設で差し引き81施設の増となった。

表3-(1) 薬事関係施設数及び開設許可等件数

区分 業種	管内			成田市			佐倉市			四街道市			八街市			印西市		
	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度
総数	1971	2009	2091	485	487	630	467	489	626	228	229	300	265	205	270	207	207	273
医薬品製造業 (薬局)	27	25	29	7	7	8	13	12	13	3	2	3	2	1	3	0	0	0
医薬品製造 販売業(薬局)	27	25	29	7	7	8	13	12	13	3	2	3	2	1	3	0	0	0
薬局	258	256	263	59	55	61	71	71	72	33	33	34	25	25	25	28	28	28
店舗販売業	91	110	115	24	30	33	22	24	26	11	12	12	10	11	11	8	9	9
卸売販売業	33	30	35	11	11	11	6	6	5	2	1	3	4	3	3	1	2	2
薬種商販売業	7	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0
医薬品特例 販売業	13	7	2	3	3	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0
高度管理医療 機器等販売業	189	183	191	40	40	44	55	55	54	22	22	27	13	13	14	32	26	26
高度管理医療 機器等賃貸業	441	497	541	122	130	149	81	105	113	58	63	66	49	55	59	42	50	56
高度管理医療 機器等賃貸業	58	59	63	10	10	11	12	13	14	5	6	6	5	5	5	5	5	5
管理医療機器 賃貸業	565	558	569	138	137	146	135	132	133	69	69	74	56	52	52	64	61	59
覚せい剤原料 研究者	3	3	3	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
覚せい剤原料 取扱者	8	8	8	2	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
毒物劇物製造業	5	7	7	0	0	0	2	3	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
毒物劇物輸入業	6	6	6	1	1	1	3	3	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
毒物劇物販売業	234	227	224	57	52	48	48	48	49	19	17	19	40	30	39	23	23	22
毒物劇物業務上 取扱者(令第41条)	4	4	4	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定毒物研究者	2	2	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0

(単位：件)

白井市			富里市			酒々井町			栄町			年度中の 許可等件数		
22 年度	23 年度	24 年度	22 年度	23 年度	24 年度	22 年度	23 年度	24 年度	22 年度	23 年度	24 年度	新規	廃止	更新
149	153	208	140	146	200	41	48	64	45	45	45	142	61	100
0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	6	2	2
0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	6	2	2
12	12	12	17	18	19	7	8	8	6	6	4	19	12	41
6	10	10	4	6	6	4	6	6	2	2	2	12	7	0
4	3	7	5	4	4	0	0	0	0	0	0	4	0	1
2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
4	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
14	14	26	8	8	17	2	2	2	3	3	3	26	13	21
29	30	75	34	37	78	10	11	27	16	16	23	59	4	-
1	11	11	9	8	10	0	0	0	1	1	1	-	-	-
44	45	44	36	37	38	14	16	16	9	9	7	-	-	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
1	1	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	3	4	-
2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	17	17	21	22	22	3	3	3	6	6	5	7	10	31
2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-

(2) 薬事監視

薬事法その他関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者及び医療機器販売・賃貸業者等に対して薬事監視を実施した。

平成24年度の監視状況は表3-(2)のとおり304件の監視を実施し、32件の違反が認められた。

主な違反は毒劇薬の管理、管理者、開設者の義務等の違反であった。

表3-(2) 薬事監視状況

(単位：件)

業種	区分	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見数														処分件数					告発件数		
					無許可・無届品	無承認品	不良品	不正表示品	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	薬局等の管理	管理者の義務	休廃止等の届出	開設者の遵守事項	その他	指導	説諭	報告書	誓約書		始末書	行政処分
平成22年度		2313	520	34					1					4	9	12	8	5	16	44		2				
平成23年度		2354	454	22				2	1					2	1	6	3	1	8	22		1		1		
平成24年度		2459	304	32										1		6			7	25	32					
医薬品	薬局	263	66	27										1		4			5	22	27					
	製造業薬局	29	4																							
	製造販売業薬局	30	4																							
	店舗販売業	115	22	4													1		1	3	4					
	卸売販売業	35	6																							
	薬種商販売業 特例販売業 配置従事者 業務上取扱施設	2																								
医薬部外品	販売業		19																							
	業務上取扱施設		26																							
化粧品	販売業		20																							
	業務上取扱施設																									
医療機器	販売業	高度管理医療機器等	253	34	1															1						
		管理医療機器	1102	26																						
		一般医療機器		1																						
	賃貸業	高度管理医療機器等	63	11																						
		管理医療機器 一般医療機器	567	13																						
業務上取扱施設		26																								

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。

平成24年度は、表3-(3)とおおり71件の監視を実施し9施設で延べ111件の違反が認められた。

違反内容は、譲渡交付手続き、貯蔵陳列場所等であった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況

	登録届出施設数	立入検査施行箇所数	違反発見箇所数	違反項目										処分件数					告発件数
				登録基準	取扱責任者	陳列貯蔵場所	陳列貯蔵場所の表示	譲渡交付手続き	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	無登録	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書	
平成22年度	252	86	3			1		2							2	3			
平成23年度	228	79	10		2	8	4	2								10			
平成24年度	243	71	9			8	2	1								9			
製造業	7																		
輸入業	6																		
販売業	67	17																	
薬局	21	7	1			1									1				
医薬品販売業	20	4	2			2									2				
農業協同組合	16	5	4			3	2	1							4				
種苗店	100	12	2			2									2				
その他																			
使用者研究者等	業務取扱者	1																	
	電気事業、金属処理業、めっき事業、熱処理業、気体運送業、有害物質の除去業者	-																	
	業務取扱者	3																	
	業務取扱者	-																	
	業務取扱者	26																	
	業務取扱者	2																	
	業務取扱者																		

(4) 麻薬、覚せい剤監視

麻薬の管理保管については、県薬務課と共同で立入検査を実施し指導しているが、保健所独自でも、医療監視の際にその管理の適正化について指導を行った。覚せい剤は原料取扱者に対し保管管理を主に立入検査を実施した。

(5) 不正大麻、けし撲滅運動

大麻取扱法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「野生大麻」と「けし」について、平成24年5月1日から6月30日までの「不正大麻、けし撲滅運動」期間中に管内を巡回し、7ヶ所において650本の「けし」を発見抜去した。

(6) 覚せい剤等薬物乱用防止対策

近年、覚せい剤による中毒者が急増し、一般市民層、特に青少年や主婦層にまで広がっており、社会的な問題となっている。

管内52名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員印旛健康福祉センター地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び麻薬・覚せい剤乱用防止運動期間中に、指導員の協力を得て、2回の街頭啓発活動を実施した。

4. 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市町村献血推進協議会と協力して、工場、事務所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当管内の平成24年度の献血目標数は12,270人であり、この目標を達成すべく、8月の「千葉県公務員献血推進月間」及び2月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動と街頭献血を行なった。

なお、献血実績は表4のとおりであるが、管内としての目標達成率は全血献血(200ml)で157%、全血献血(400ml)で146%であった。

表4 献血実施状況

年度 市町別	全血献血(200ml)			全血献血(400ml)			成分献血		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成22年度	2,450	3,438	140.0%	10,300	13,078	127.0%	—	—	—
平成23年度	2,040	4,171	204.0%	10,660	14,220	133.0%	—	—	—
平成24年度	2,360	3,708	157.0%	9,910	14,513	146.0%	—	—	—
佐倉市	480	422	88.0%	1,990	2,252	113.0%	—	—	—
成田市	720	1,709	237.0%	3,030	6,524	215.0%	—	—	—
四街道市	240	239	100.0%	1,010	574	57.0%	—	—	—
八街市	220	216	98.0%	910	452	50.0%	—	—	—
印西市	260	677	260.0%	1,090	2,844	261.0%	—	—	—
白井市	190	98	52.0%	790	677	86.0%	—	—	—
富里市	150	205	137.0%	650	759	117.0%	—	—	—
酒々井町	50	74	148.0%	230	168	73.0%	—	—	—
栄町	50	68	136.0%	210	263	125.0%	—	—	—

5. 保健医療計画に基づく保健医療提供体制の構築

保健医療計画は、平成18年6月の全面改定の後、平成20年4月に循環型地域医療連携システムの構築やその前提となる保健医療圏の見直し等を主なポイントとして一部見直しが行われた。

その結果、平成20年度から印旛地域については一つの医療圏となった。

今後は、印旛地域保健医療圏として、平成19年度中に検討した循環型地域医療連携システムを核とし、地域における具体的な連携を実行していくための「千葉県共用地域医療連携パス」の普及を推進するとともに、医療分野のみならず、福祉分野まで連携をさらに強化する仕組みを構築する。

6. 保健・医療・福祉に関する総合相談

保健・医療・福祉の各種サービスが多様化する中、住民ニーズにきめ細やかに対応するため総合相談にしている。相談内容を十分に把握し、どの部署による対応がよいかを判断し、相談相手先機関等を案内し、また、他の機関との連携が必要なもの等、総合的な調整を要するものについては総務企画課で対応している。

7. 情報の収集・整理・活用

(1) 人口動態統計

人口動態統計は、「戸籍法」及び「死産の届出に関する規定」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象とするもので、市町村が調査票を作成し、県を經由して厚生労働省が取りまとめ、集計する。

平成24年10月1日現在の管内人口は706,777人であり、昨年同期と比較し、910人増加した。

平成24年人口動態総覧(確定数)によると、管内の概況は次のとおりである。

出生数は5,429人で、出生率(人口千対)は7.6(県8.0、国8.2)であった。

死亡数は5,927人で、死亡率(人口千対)は8.3(県8.7、国10.0)であった。

乳児死亡数は13人で、前年より7人減少し、乳児死亡率(出生千対)は2.4(県2.8、国2.2)となっている。

新生児死亡数は5人で前年より3人減少し、新生児死亡率(出生千対)は0.9(県1.3、国1.0)となっている。

自然死産率(出産千対)・人工死産率(出産千対)・周産期死亡率(出産千対)は、11.0(県11.1、国10.8)、11.3(県12.0、国12.6)、3.5(県4.4、国4.0)であった。

婚姻数は3,243組で、婚姻率(人口千対)は4.6(県5.3、国5.3)であった。

離婚数は1,385組で、離婚率(人口千対)は1.95(県1.88、国1.87)であった。

(2) 衛生統計・調査

ア 総務企画課が所掌している統計調査(平成 24 年度に実施した調査内容)

表 5-(1)-ア 衛生統計調査状況

調 査 名	調 査 目 的	方 法	調 査 対 象 / 地 区 名
① 人 口 動 態 調 査	出生、婚姻、離婚、死亡及び死産の5事象を動態統計的に把握し、人口及び厚生行政施策等の基礎資料を得る。	市町村の作成した調査票を審査し本課を通じ国へ提出	管内全市町
② 国 民 生 活 基 礎 調 査 (世帯票)	国民生活の基礎的事項を調査し、厚生行政の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の親標本を設定する。	被調査者が記入した調査票を調査員が回収する	成田市(1地区) 佐倉市(1地区) 印西市(1地区) 白井市(1地区) 計 4地区
③ 2012年社会保障・人口問題基本調査「生活と支え合いに関する調査」	人口移動に関する新たな傾向を把握する	配票自計・密封回収方式	成田市(1地区) 白井市(1地区) 計 2地区
④第1回21世紀成年者縦断調査【平成24年成年者】(国民の生活に関する継続調査)	子育てと仕事の両立支援等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。	調査員があらかじめ配布した調査票に被調査者が自ら記入し、密封したものを後日調査員が回収する。	成田市(3地区) 八街市(1地区) 富里市(1地区) 計 5地区
⑤ 医 療 施 設 動 態 調 査	医療施設の分布及整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し医療行政の基礎資料を得る。	開設・廃止・変更等の内容から保健所が報告書を作成し県を経由して国へ提出	管内全医療機関
⑥ 病 院 報 告	全国の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び従事者の状況を把握し医療行政の基礎資料を得る。	病院及び療養病床を有する診療所の管理者が作成し国へ提出	管内の全病院 及び 療 養 病 床 を 有 する 診 療 所
⑦地域保健・健康増進事業報告	保健所及び市町村の公衆衛生活動状況を把握することを目的とし、地域保健対策の資料とする。	報告書を保健所及び市町村が作成し、県を経由して厚生労働省に報告する。	保健所 管内全市町

イ 総務企画課以外が所掌している統計調査

表 5-(1)-イ 衛生統計調査状況

担当課・班・室	調 査 名
地域保健福祉課	①国民健康・栄養調査 ②母体保護統計報告 ③県民健康・栄養調査 ④乳幼児身体発育調査 ⑤福祉行政報告例
健康生活支援課	①感染症統計調査 ②結核感染症発生動向調査 ③食中毒統計
全ての課	①地域保健・健康増進事業報告 ②衛生行政報告例

※詳細は、担当する各課の部に記載。

8. 各協議会、委員会等の開催状況

(1) 印旛健康福祉センター運営協議会

表6-1) 印旛健康福祉センター運営協議会開催状況

開催月日	出席委員数	主な協議内容
平成24年11月12日	24名	議事 印旛健康福祉センターの事業報告等について

(2) 印旛地域保健医療協議会

表6-2) 印旛地域保健医療協議会開催状況

開催月日	出席委員数	主な協議内容
平成25年1月16日	18名	1) 千葉県保健医療計画の一部改定について 2) 千葉県の災害医療体制の整備について 3) 次期千葉県がん対策推進計画について 4) その他

9. 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

表7 保健所保健・福祉サービス調整推進会議等実施状況

開催年月日	目的及びテーマ
平成24年7月6日	事例発表「高齢者福祉施設における被災経験からの学びと災害対策」 グループワーク「災害時における食事提供に係る課題抽出」
平成24年10月30日	事例検討 外国人多剤耐性結核患者・家族への支援
平成25年1月30日	連携業務調整 テーマ「命の大切さについて」
平成25年2月1日	印旛地域精神保健福祉連絡協議会 印旛保健所及び管内市町の精神保健福祉活動の現状 講演会「新たな地域精神保健医療体制の構築について」

10. 地域保健臨床研修

表8 地域保健臨床研修実施状況

病院名	研修医数	研修期間
実績なし		

11. 地域保健従事者研修・健康福祉センター（保健所）実習

(1) 学生等の健康福祉センター（保健所）実習

表9 健康福祉センター（保健所）実習実施状況

学校名・学科名	学生数	実習期間
【保健師・看護師】		
二葉看護学院 保健看護学科	4名	平成24年6月5日～7日(3日間)
	4名	平成24年6月19日～21日(3日間)
	3名	平成24年7月3日～5日(3日間)
	4名	平成24年7月10日～12日(3日間)
淑徳大学 看護学科	4名	平成24年10月16日～18日(3日間)
	4名	平成24年11月27日～29日(3日間)
	4名	平成25年2月12日～14日(3日間)
順天堂大学 医療看護学部	5名	平成24年9月25日～27日(3日間)
	3名	平成24年11月6日～8日(3日間)
	5名	平成25年1月15日～17日(3日間)
千葉県立保健医療大学 看護学科	7名	平成24年10月1日～3日(3日間)
	4名	平成24年10月22日～24日(3日間)
	7名	平成24年12月10日～12日(3日間)
【栄養士】		
和洋女子大学 健康栄養学類	8名	平成24年7月3日～
千葉県立保健医療大学 栄養学科	4名	平成24年8月28日～30日(3日間)
【その他】		
千葉大学医学部 公衆衛生学	2名	平成24年7月2日～3日(2日間)
新潟大学医学部医学科	1名	平成24年9月24日～25日(2日間)
千葉大学教育学部 養護教諭養成課程	3名	平成24年9月18日～20日(3日間)
城西国際大学 福祉心理コース	1名	平成24年10月～11月

12. 広報・啓発事業

(1) 健康福祉センター（保健所）だよりの発行

地域住民の健康増進等に必要な情報を、関係機関を通じ広報することを目的に、「いんば健康福祉センター（印旛保健所）だより」を発行した。

表 10-1(1)健康福祉センター（保健所）だよりの発行状況

号	発行日	部数	配布対象
31	平成 24 年 9 月 1 日	20,300	市町、自治会等を通じ、各世帯回覧等
32	平成 25 年 2 月 1 日	22,000	同上

(縮刷版は地域資料編に掲載)

(2) 衛生教育（保健所全体が行ったもの）

表 10-2) 衛生教育実施状況

	感 染 症	(再掲)		精 神	難 病	母 子	成 人 ・ 老 人	栄 養 ・ 健 康 増 進	歯 科	医 事 ・ 薬 事	食 品	環 境	そ の 他	計	(再掲)	
		結 核	エイ ズ												地 区 組 織 活 動	健 康 危 機 管 理
回数	7		5	27	4	5	1	7	1	-	-	6	1	59		
延人数	784		688	646	233	683	52	490	30	-	-	309	63	3,290		

(詳細は各課に記載してあります)

(平成 24 年度地域保健・健康増進事業報告より)

13. 地域防災対策

(1) 災害時実働マニュアルの作成

当センターでは、災害発生時の医療救護をはじめ保健、生活衛生対策に迅速に対応できるように「保健所災害時実働マニュアル」(加除式)を平成 11 年 3 月に作成し、課長以上の者全ての職員に配布している。

平成 16 年度に健康福祉センターとなり、マニュアルを「健康福祉センター災害時実働マニュアル」とした。年度当初には組織再編・職員の人事異動等に伴う内容変更の差し替えを行い、「同マニュアル」の内容と関係職員の役割等について周知徹底を図っている。

(2) 医療救護支援のための医薬品、医療資器材の備蓄

当保健所では、阪神・淡路大震災を契機に医薬品及び医療資器材を備蓄しており、その状況は次のとおりである。

ア 医薬品及び衛生材料の備蓄

500 人分 3 セットを本所において備蓄している。備蓄品の一覧は、「千葉県災害時医療救護マニュアル」(千葉県衛生部：平成 10 年 3 月発行)に記載している。

また、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう管理担当者(薬事担当)を定め、医薬品の適正保管に努めている。

イ 救急医療セットの備蓄

本所に 5 セット、成田支所に 10 セット合わせて 15 セットを備蓄している。備蓄品の一覧は、「千葉県災害時医療救護マニュアル」(千葉県衛生部：平成 10 年 3 月発行)に記載している。

また、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう管理責任者を定め、医療資器材の適正保管に努めている。

ウ トリアージセットの備蓄

2,500 人分を備蓄している。